

日本臨床細胞学会関東連合会
平成 18 年度代表役員会議事録

【日時】 平成 18 年 9 月 15 日（金） 16:00～
【場所】 浦和東武ホテル（さいたま市）
【出席者】 菊池・児玉・大村・小林・川口・城下・加藤・鈴木・菅野・西田・中山・土屋・
安田・都竹・馬場・斉藤

佐藤（埼玉県支部）黒川，田島（事務局）是松，江原（次期事務局）
代表役員 27 名中，出席者 16 名，委任状 9 名により成立

報告事項

菊池会長（埼玉県支部）挨拶

1. 庶務報告

菊池会長より，平成 18 年度の会員数の報告がなされた。

医師会員 974 人（1 人増）

技師会員 2,408 人（29 人増）で，合計では昨年より 30 人増 3,382 人で
あった。（平成 18 年 7 月現在）

物故会員

東京都支部 原 博 先生

埼玉県支部 安斎 幹雄先生

千葉県支部 富塚 幹男先生

上記の先生に対し黙祷

2. 会計報告

鈴木会計主幹より，平成 17 年度の決算について報告があった。

岩崎会計監事より「適正と認めた」と報告，承認された。

3. 平成 19 年度会長挨拶

新潟県支部長児玉先生より，第 21 回学術集会について以下のように報告があった。

会長：児玉省二先生

日時：平成 19 年 9 月 15 日（土）

場所：朱鷺メッセ

内容：未定

4. 平成 20 年度会長挨拶

土屋先生（東京都支部）より，第 22 回学術集会について報告があった。

会長：坂本穆彦先生

日時：平成 20 年 9 月 20 日（土）

場所：シェーンバッハ・サボー

内容：未定

5. 事務局移転の件

平成 19 年 1 月 1 日より関東連合会事務局が千葉県から埼玉県へ移転となる。
新事務局を埼玉社会保険病院病理部内に置く。
事務局担当者が紹介された、担当者は是松・江原。

協議事項およびそれに関する決定事項

1. 平成 21 年度会長選出

第 23 回学術集会在栃木県支部の担当で行われることが決定された。

2. 平成 19 年度役員業務分担について

例年どおり平成 19 年度会長の児玉先生（新潟県支部）に役員業務分担を一任することに決定された。平成 18 年度中に、事務局が各支部長に幹事の推薦を依頼する。会計監事については、会則によれば役員会を経て会長が任命する事になっているが、事務局の移る埼玉県の支部長の推薦を受け会長が任命することに決定された。

3. 前年度会長表彰

菊池会長より昨年の第 19 回関東連合会会長の星先生（山梨県支部）に表彰状を贈呈する。

4. 平成 19 年度予算について

鈴木会計主幹より説明があり、承認された。

5. 庶務役員検討事項

① ホームページ関連

② 事務局のあり方について

活発な討議の結果、①②項については、庶務役員の小林先生と中山先生がそれぞれについて運用・規約等の案を作成し来年度の役員会に提案することに決定。

6. その他

① 年度切り替えの時期の変更

現在の本会の年度は 1 月から 12 月であるが日本臨床細胞学会の年度は 4 月から翌 3 月である。

理事の選挙、支部長の交代、各支部事務局の交代等々を考慮し、当関東連合会の年度を日本臨床細胞学会の年度と同じくするものとする。

（平成 19 年度については移行期間とし、1 月から平成 20 年 3 月までとする）

② 事務局移転に伴い日本臨床細胞学会関東連合会則が一部改定となる。

①②項については、会則の改定も含め次期役員会で提案の予定。